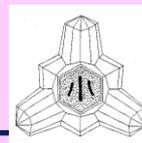


# たけもりの里

—玉宮小学校だより—



No.10 令和3年11月1日発行

文責：校長 井上 有史

## 6年生3校合同修学旅行 10月20日(水)～22日(金)

コロナ禍の中、実施が心配されていた修学旅行ですが、10月20日(水)～22日(金)全児童が参加し無事に行ってくることができました。保護者をはじめ関係者の皆様には、事前の準備や健康管理等にご協力をいただき心より感謝申し上げます。旅行当日は、急に気温が下がってしまい真冬のような寒さの時もありましたが、子どもたちは熱を出したり体調を壊したりすることもなく、元気に2泊3日の日程を終了させました。

例年は、鎌倉・東京方面ですが、本年度は感染リスクが比較的に低いとの判断から、長野方面への訪問とさせていただきます。子どもたちにとっては初めて訪れる場所が多かったため、とてもいい勉強になったようです。また、3校合同ということで、他校の児童とも様々な交流ができていい刺激にもなりました。以下に各訪問地での様子をご報告させていただきます。

### 1日目

はじめに訪れたのは、大王わさび農園です。昼食を食べた後、上質な湧水を使ったわさび栽培について学びました。お土産にわさびを選んだ児童も多かったのではないのでしょうか？(昼食の関係で当初の予定から変更になりました。)



次に向かったのは国宝「松本城」です。改修されているとはいえ建築当時のたたずまいを残しているため、武士の時代を肌で感じることができました。特に最上階へ通じる階段はとても急で、上るのに一苦労でした。近くの縄手商店街ではお買い物も楽しみました。



次に、川中島古戦場跡を訪れました。武田信玄と上杉謙信の大きな銅像の前で記念撮影。事前に社会科の授業で「きつつき戦法」について勉強してあったので、実際に現地に行きより理解が深まったのではないかと思います。そのあと信州善光寺を訪問しました。真っ暗闇の中での「戒壇巡り」では、目の見えない人の気持ちや、光があることのありがたさについて勉強しました。ガイドさんのお話をとてもよく聞いていました。



## 2日目

はじめの訪問地は野尻湖でした。まずは遊覧船に乗って野尻湖を一周しました。全訪問地の中でこの遊覧船体験が一番楽しかったと感想発表をしたお友達もいるくらい、天気も良く甲板から眺める風景はとても素晴らしかったです。遊覧船の後、ナウマンソウ博物館で古代の歴史の勉強をしました。



次に訪れたのは、孀恋村鎌原観音（群馬県）です。1783年（天明3年）、浅間山の大噴火による土石流により鎌原村は壊滅。この災害では、当時の村の人口570名のうち、477名もの人命が失われたそうです。それでも生き残った93名が、新しい家族をつくることにより村を再興させ、今に伝わっています。命、家族、人との繋がり等の大切さについて学ぶ機会となりました。



## 3日目

最終日は、お待ちかねの白樺リゾート池の平ファミリーランドです。天気が心配されましたが、当初の計画通り行動することができました。アトラクションやパターゴルフ、美術館等グループごと体験し楽しく過ごしました。展望台では、3校合同のレクレーションで盛り上がり、交流を深めました。最後の見学地は、蓼科アミューズメント水族館です。見たことのない淡水魚や鯉への餌やりなど興味津々だったようです。



## 実りの秋

4月からスタートした教育活動が、秋になりいよいよ実りの時期を迎えています。その一つとして今月6日（土）には、各学年が今まで取り組んできた郷土学習の「ふるさと学習発表会」を開催します。運動会や校外学習等を通して培ってきた絆をもとに、どの学年も一生懸命準備を進めています。特に、本年度はGIGAスクール元年ということもあり、ICTを活用したプレゼンテーションに挑戦します。当日は是非ご来場いただき、子どもたちの頑張る姿をご覧ください。お待ちしております。